



ACTION! 防災・減災

——— 命のために今うごく ———

災害に
終わりは無い。



救うを託されている。

実施のご報告

実施期間：令和3年3月1日～31日



日本赤十字社
Japanese Red Cross Society



東日本大震災から10年。日本赤十字社は令和3年3月1日から31日まで、新プロジェクト「ACTION! 防災・減災—命のために今うごく—」を実施しました。

このプロジェクトは、未来に目を向け、「災害への備え」の大切さについて一緒に考えることで、一人ひとりが自分ごと化し、自身や家族、大切な人の命を救う具体的な行動（ACTION）を起こすきっかけづくりを目指した取り組みです。

「#あなたの備えがみんなの備えに」キャンペーン



このキャンペーンは、ご家庭や職場で取り組んでいる「災害への備え」をTwitter上に投稿することで、その知恵や工夫が拡散されるとともに、1 ツイート・RTにつき100円が賛同企業を通じて日本赤十字社に寄付され、日本全体の「備え」に繋げるといものです！

期間中に**25万8,491件**ものツイート・リツイートがあり、多くの方々に「災害への備え」について考え、行動するきっかけを提供することができました。

また、賛同企業からは**2,103万1,500円**のご寄付を頂戴し、ツイート・RTのうち、同金額を上限寄付額とし、日本赤十字社の防災・減災をはじめとする活動に活用させていただきました。

「ACTION！防災・減災—命のために今うごけ—」

みんなのACTION！をご紹介します

あなたの備えがみんなの備えに
防災・減災へのアクション件数

258491件

※3/1～3/31までの累計

🔵 5年備蓄飲料水 まめに交換する水とは別に、持ち出し袋の中に入れておくと、最後の切り札になるかも。#あなたの備えがみんなの備えに
pic.twitter.com/0vjWTUTKsJ



🔋 現役無職@転職活動体験中 @layoffpapa · 3月12日
昨晚は防災グッズに入った非常食を夕飯に。懐中電灯とカセットコンロで実際に災害が起きた時を想定して、家庭内での訓練。そして、当時のことを思い出してしんみり。

#あなたの備えがみんなの備えに



👤 がまくん @gamakuncalendar · 3月13日
食料品を補充してなかったからほぼ無かった😭これはいかん。水は別に置いてます。みんなのを参考にしてみ直す！

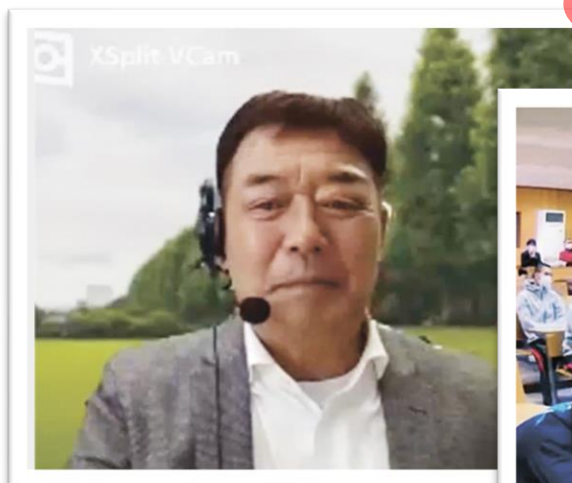
#あなたの備えがみんなの備えに



東日本大震災から10年の節目に、全国の日赤支部ではさまざまな活動が催されました！

和歌山県支部では青少年赤十字の高校生を対象にWEB研修会を実施。講師として招かれたのは宮城県の赤十字防災ボランティアリーダーで水上安全法の指導者でもある安倍淳さん。安倍さんは津波に流された体験を参加者64人に伝えました。

和歌山県
宮城県



オンラインで被災体験を語る安倍さん（写真左）

長崎県



炊き出しを行った青少年赤十字奉仕団メンバー

長崎県支部では、3.11直後に被災地に入り、避難所の様子を知る長崎県支部職員らがボランティアと共に啓発のミニイベントを実施。災害の記憶を伝える展示を行うとともに、計100食の炊き込みご飯をハイゼックス袋で炊飯し、隣接する長崎原爆病院を利用する人々にも振る舞いました。